

1. 正しいのはどれか。

- (1) ERAS は周術期管理に有用である。
 - (2) 日本は世界第 2 位の長寿国である。
 - (3) 日本の 70 歳以上人口は全体の 15%である。
 - (4) 日本の推定年間手術症例数は 100 万件である。
 - (5) 術中心停止の原因の過半数は術前合併症である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : b

2. ERAS で推奨されている項目はどれか。

- (1) 過剰輸液を避ける。
 - (2) 手術前日から禁煙する。
 - (3) 経鼻胃管を術後に残す。
 - (4) 手術中の低体温を予防する。
 - (5) 皮膚切開前に抗菌薬を投与する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : c

3. 麻酔器の安全管理について正しいのはどれか。

- (1) 計画的に保守点検を行う。
 - (2) 始業点検の記録を保管する。
 - (3) 特定保守管理医療機器に指定されている。
 - (4) 医療機器安全管理責任者は非常勤職員でもよい。
 - (5) 医療機器安全管理責任者は医師あるいは臨床工学技士である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

4. 日本麻酔科学会の指針で必須とされる全身麻酔時のモニターはどれか。

- (1) カプノメータ
 - (2) 脳波モニター
 - (3) 筋弛緩モニター
 - (4) 心電図モニター
 - (5) パルスオキシメータ
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : c

5. 正しいのはどれか。

- (1) 亜酸化窒素はオゾン層を破壊する。
 - (2) 亜酸化窒素は地球温暖化に影響する。
 - (3) 吸入麻酔ガスの余剰ガスを減らす努力をすべきである。
 - (4) 医療従事者の吸入麻酔薬暴露は気管挿管下で発生しやすい。
 - (5) 吸入麻酔ガスの余剰ガスの定期的モニタリングが法的に義務付けられている。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

6. ハラスメントの具体例について正しいのはどれか。

- (1) アカデミック・ハラスメント：執拗に食事やデートに誘う。
 - (2) パワー・ハラスメント：仕事上で自分の意見を言うと「生意気な」と上司から非難される。
 - (3) アカデミック・ハラスメント：明確な理由もなく、就職の推薦状を書かない。
 - (4) セクシュアル・ハラスメント：男性医師に「男のくせに仕事ができない」と非難する。
 - (5) セクシュアル・ハラスメント：上司や先輩であることを利用して、私的な用事を強要する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : d

7. 輸血について、正しいのはどれか。

- (1) 血小板濃厚液は 4℃で震盪保存する。
 - (2) T&S では不規則抗体のスクリーニングを要する。
 - (3) T&S では交差適合試験を行わずに血液を準備する。
 - (4) 患者の術前ヘモグロビン値は手術血液準備量計算法 (SBOE) の計算に必要である。
 - (5) 最大手術血液準備量 (MSBOS) は施設ごとに過去の術式別平均輸血量を 0.5 倍して算出する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : d

8. 滅菌について誤っているのはどれか。
- a 滅菌前には洗浄し有機物を除去する。
 - b 手動で洗浄を行う場合は个人防护具を着用する。
 - c EOG 滅菌では低温度 (37~60℃) で殺菌する。
 - d EOG 滅菌後には 8~12 時間のエアレーションが必要である。
 - e 高圧蒸気滅菌 (オートクレーブ法) は加圧された70℃以上の蒸気で殺菌する。

正解 : e

9. 手術中の感染防止について正しいのはどれか。
- (1) 水道水は手術用手洗いに適さない。
 - (2) 針刺しした場合ただちに患部を流水で洗う。
 - (3) 肉眼的に汚れが目立つ時にはガウンを交換する。
 - (4) 長時間手術では 2~3 時間毎に手袋を交換する。
 - (5) スクラブ法では擦式消毒用アルコール剤を用いる。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : d

10. 医療ガスと配管の識別色について正しいのはどれか。
- (1) 酸素……………緑
 - (2) 空気……………灰
 - (3) 窒素……………黄
 - (4) 亜酸化窒素……………青
 - (5) 二酸化炭素……………橙
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : c

11. 放射線障害防止法について正しいのはどれか。
- (1) 1 年に 1 回の健康診断を受ける。
 - (2) 被曝線量の管理は各個人で行う。
 - (3) 自らの被曝線量をモニタリングする。
 - (4) 放射線取扱主任者の選任が必要である。
 - (5) 放射線の取り扱いに関する講習を受ける。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : e

12. ISO から提案された麻酔領域におけるカラーコードガイドラインで正しいのはどれか。

- (1) 降圧剤：黄色
- (2) 昇圧剤：黄色
- (3) 筋弛緩薬：黒色
- (4) オピオイド：青色
- (5) 麻酔導入薬：黄色

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

13. 接触感染予防策が有効な病原体はどれか。

- (1) 結核
- (2) MRSA
- (3) ロタウイルス
- (4) アデノウイルス
- (5) 水痘帯状疱疹ウイルス

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

14. 外回り看護師の役割で適切でないのはどれか。

- a 手術摘出標本を検査室に運ぶ。
- b 患者の代弁者としての役割をとる。
- c 手術患者の不安の緩和をおこなう。
- d 滅菌物の的確な取り扱いをおこなう。
- e 手術に係わる多職種間の調整をおこなう。

正解：a

15. WHO 手指衛生ガイドラインで推奨されている手指衛生のタイミングでないのはどれか。

- a 患者に触れる前
- b 滅菌物を取り出す前
- c 医療機器を調整する前
- d 患者にモニターを装着した後
- e 患者のベッドシートに触った後

正解：c

16. 非常用電源について正しいのはどれか。
- (1) 特別電源は 1 分以内に立ち上がる。
 - (2) 瞬時非常特別電源は 10 秒以内に立ち上がる。
 - (3) 特別電源のコンセントの外郭表面色は赤色である。
 - (4) 一般電源のコンセントの外郭表面色は赤色である。
 - (5) 瞬時特別電源のコンセントの外郭表面色は緑色である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : e

17. 医療機器の安全管理で正しいのはどれか。
- (1) 医療法では定期点検記録の一定期間の保存を義務付けている。
 - (2) 定期点検とは医療機器の使用ごとに行われる点検のことである。
 - (3) 高度管理医療機器を使用する医療者に対する訓練は必須である。
 - (4) 耐用年数を過ぎても機能が要求水準を満たしている機器は使用できる。
 - (5) 故障率曲線において偶発故障期は初期故障期よりも故障率が上昇する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解 : d

18. 手術室内の空調設備の目的とならないのはどれか。
- a 温度
 - b 湿度
 - c 気圧
 - d 清浄度
 - e 排気清浄化

正解 : e

19. 正しいのはどれか。
- a 無停電電源のコンセントは青色である。
 - b 瞬時特別非常電源のコンセントは赤色である。
 - c 手術室一般電源は停電時でも電源が供給される。
 - d 一般非常電源の立ち上がり時間は 60 秒以内である。
 - e 自家発電設備の連続運転時間は 10 時間以上である。

正解 : e

20. 麻酔器の構成要素でないものはどれか。

- a 気化器
- b ガス流量計
- c 酸素フラッシュ弁
- d 炭酸ガス吸収装置
- e Jackson-Rees 回路

正解：e

21. 麻酔器の酸素フラッシュを用いたリークテストではリークを見つけられない部分はどこか。

- a APL 弁
- b 呼気弁
- c 気化器
- d 麻酔回路
- e 呼吸バック

正解：c

22. 誤っているのはどれか。

- a 筋弛緩薬は施錠された保管庫で保管する必要がある。
- b 医療用麻薬は施錠された保管庫で保管する必要がある。
- c 手術室における薬剤師は医師の業務負担軽減に貢献する。
- d 薬剤を混合・調整するためにはクリーンベンチの使用が望ましい。
- e 習慣性医薬品は「麻薬及び向精神薬取締法」に従って規制される。

正解：e

23. 配合変化に注意すべき薬剤の組み合わせで正しいのはどれか。

- (1) フェンタニル……………ミダゾラム
 - (2) プロポフォール……………ロクロニウム
 - (3) ドブタミン……………炭酸水素ナトリウム
 - (4) チオペンタール……………ベクロニウム臭化物
 - (5) 炭酸水素ナトリウム………グルコン酸カルシウム
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

24. オピオイド鎮痛薬について正しいのはどれか。
- (1) モルヒネは腸管蠕動を抑制する。
 - (2) レミフェンタニルは呼吸抑制が少ない。
 - (3) レミフェンタニルはくも膜下投与に適応がある。
 - (4) モルヒネを硬膜外投与すると分節的な効果をもたらす。
 - (5) フェンタニルは腎機能が低下している患者には慎重に投与する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解 : b

25. 正しい組み合わせはどれか。
- (1) 悪性高熱症……………ダントロレン
 - (2) 局所麻酔薬中毒……………脂肪製剤
 - (3) 持続硬膜外鎮痛……………レミフェンタニル
 - (4) 患者自己調節鎮痛……………アセトアミノフェン
 - (5) センチネルリンパ節の同定……………インジゴカルミン
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : b

26. Child-Pugh スコアに含まれない項目はどれか。
- a 腹水
 - b 肝性脳症
 - c 血清ビリルビン値
 - d プロトロンビン時間
 - e 血清トランスアミナーゼ値

正解 : e

27. 手術前に休薬を考慮する薬剤はどれか。
- (1) 抗凝固薬
 - (2) 抗血小板薬
 - (3) ステロイド剤
 - (4) 抗てんかん薬
 - (5) インスリン製剤
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解 : a

28. 周術期の口腔機能管理について正しいのはどれか。

- (1) 診療報酬を請求できない。
 - (2) 術後の嚥下障害を予防できない。
 - (3) 誤嚥性肺炎の予防が目的である。
 - (4) 挿管・抜管時の歯牙脱落損傷の予防が目的である。
 - (5) 口腔感染源は予定手術の延期の原因とはならない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解 : d

29. 中心静脈路確保に伴う早期合併症として正しいのはどれか。

- (1) 気胸
 - (2) 血胸
 - (3) 血腫
 - (4) 感染症
 - (5) 血栓症
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

30. 硬膜外麻酔について正しいのはどれか。

- a 脊髄くも膜下麻酔と併用できない。
- b 血小板数が 12 万/mm³ の場合は禁忌である。
- c ワルファリンの穿刺前推奨休薬時間は 48 時間である。
- d 硬膜外血腫は硬膜外カテーテル抜去時にも発生する。
- e 脊髄くも膜下麻酔にくらべて局所麻酔薬中毒を起こしにくい。

正解 : d

31. 声門上器具について正しいのはどれか。

- (1) 誤嚥を予防できる。
 - (2) 陽圧換気ができない。
 - (3) 乳児用のサイズはない。
 - (4) 気道反射を誘発しにくい。
 - (5) 上気道閉塞時に有用である。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解 : e

32. 迅速導入について正しいのはどれか。

- (1) 高濃度酸素を 3 分間吸入する。
 - (2) 意識消失後に輪状軟骨を圧迫する。
 - (3) 肥満患者では酸素飽和度の低下が速い。
 - (4) 輪状軟骨を圧迫するとマスク換気が不可能となる。
 - (5) チューブ位置を確認できるまではカフを膨らませない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

33. 正しいのはどれか。

- (1) 気管挿管前の口腔は死腔である。
 - (2) 自発吸気時に胸腔内圧は陰圧になる。
 - (3) 一側肺換気において開胸側はシャントになる。
 - (4) 過換気症候群では呼吸性アシドーシスになる。
 - (5) 肺における二酸化炭素の拡散能は酸素より低い。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

34. 悪性高熱症の臨床所見で正しいのはどれか。

- (1) 筋硬直
 - (2) ポートワイン尿
 - (3) 低カリウム血症
 - (4) 代謝性アルカローシス
 - (5) 呼気終末二酸化炭素濃度の上昇
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : b

35. 図のカプノグラムから考えられる原因はどれか。

- a 肺塞栓
- b 慢性閉塞性肺疾患
- c 調節呼吸中の自発呼吸
- d 気管チューブのカフリーク
- e 麻酔器の二酸化炭素吸収剤の劣化



正解 : b

36. 脱分極性筋弛緩薬の使用を避けるべき症例はどれか。

- (1) 挿管困難
 - (2) 悪性高熱症
 - (3) 広範囲熱傷
 - (4) 高カリウム血症
 - (5) フルストマック症例
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : d

37. 硬膜外麻酔の適応とならないものはどれか。

- (1) 頭蓋内圧亢進
 - (2) 出血性ショック
 - (3) 穿刺部位の感染
 - (4) ヘパリン投与中止 12 時間後
 - (5) プロトロンビン時間 (INR) が 1.2
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

38. 脊髄くも膜下麻酔での必要な麻酔高と術式の組み合わせで誤っているのはどれか。

- a 帝王切開術……………T5
- b 子宮全摘術……………T5
- c 鼠径ヘルニア根治術……………T10
- d 経尿道的手術……………S2
- e 肛門手術……………S2

正解 : d

39. 右内頸静脈から肺動脈カテーテルを挿入した。穿刺部位からの距離について正しいのはどれか。

- (1) 約 10 cm でバルーンに空気を注入する。
 - (2) 約 20 cm で上大静脈から右房近辺に先端が位置する。
 - (3) 約 30～35 cm で右室に先端が位置する。
 - (4) 約 35～45 cm で肺動脈に先端が位置する。
 - (5) 肺動脈楔入圧波形を確認した位置で固定する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : d

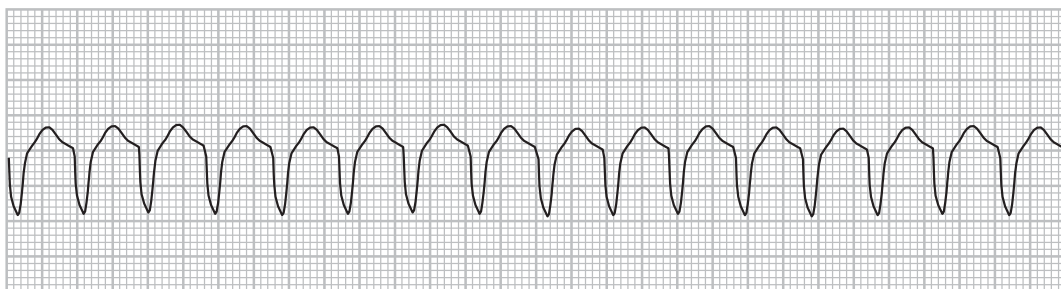
40. 経食道心エコー法 (TEE) について正しいのはどれか。

- (1) 左室容量を評価できる。
 - (2) 壁運動異常を評価できる。
 - (3) 拡張能の評価はできない。
 - (4) 脱血管の位置は評価できない。
 - (5) 食道静脈瘤を合併する症例では使用しない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : b

41. 正しいのはどれか。

- a 心房細動
- b 心室頻拍
- c I 度房室ブロック
- d Mobitz II 型ブロック
- e 完全房室ブロック



正解 : b

42. 正しいのはどれか。
- a 死腔換気率が増加すると Pa_{CO_2} は上昇する。
 - b 立位では肺尖部と肺底部の肺血流量は等しい。
 - c 肺シャント血流が増加すると Pa_{O_2} は上昇する。
 - d 自発呼吸の努力呼気時に胸腔内圧は陰圧になる。
 - e コンプライアンスが小さいほど肺は膨らみやすい。

正解 : a

43. 経皮的酸素飽和度 (Sp_{O_2}) について正しいのはどれか。
- a 動脈血酸素分圧に正比例する。
 - b 90% は動脈血酸素分圧 90 mm Hg に相当する。
 - c 酸素投与下で 100% であれば換気は良好である。
 - d 脊髄くも膜下麻酔中にはモニターする必要はない。
 - e 全ヘモグロビンに対する酸素ヘモグロビンの割合を表す。

正解 : e

44. カプノメトリについて正しいのはどれか。
- (1) P_{etCO_2} は Pa_{CO_2} に一致する。
 - (2) 過換気で P_{etCO_2} は上昇する。
 - (3) 肺血栓塞栓症では P_{etCO_2} は低下する。
 - (4) 気管チューブのカフリークでは低下する。
 - (5) 気管挿管していない患者ではモニターできない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 - d (3), (4) e (4), (5)

正解 : d

45. 脳循環について誤っているのはどれか。
- a 脳血流量は脳灌流圧に比例する。
 - b Pa_{CO_2} が上昇すると脳血管は拡張する。
 - c 揮発性吸入麻酔薬は脳血管を拡張させる。
 - d 脳灌流圧は「平均動脈圧－頭蓋内圧」で表せる。
 - e 高血圧症患者では自動調節曲線が右方移動する。

正解 : a

46. 非脱分極性筋弛緩薬とその拮抗薬について誤っているのはどれか。
- a 筋弛緩薬は呼吸筋を麻痺させる。
 - b ロクロニウムの副作用にはアナフィラキシーがある。
 - c ネオスチグミンによる拮抗時にはアトロピンを併用する。
 - d 悪性高熱症の既往歴がある場合、スキサメトニウムは禁忌である。
 - e スガマデクスの投与量は残存筋弛緩の程度に関わらず一定である。

正解：e

47. 手術中の体温管理について正しいのはどれか。
- (1) 食道温は中枢温を反映しない。
 - (2) 術者が快適に感じる室温に調節する。
 - (3) 低体温によって手術部位感染が増加する。
 - (4) 投与速度が遅いと加温輸液製剤の体温保持効果は低下する。
 - (5) 温風式加温は水流マット式加温よりも体温保持効果が高い。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

48. ケタミンについて正しいのはどれか。
- (1) 気道分泌を増やす。
 - (2) 頭蓋内圧が亢進する。
 - (3) 交感神経抑制作用がある。
 - (4) NMDA 受容体作動薬である。
 - (5) 気管支喘息患者に禁忌である。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：a

49. 亜酸化窒素について、正しいのはどれか。
- (1) 鎮痛作用はない。
 - (2) 室温では液体である。
 - (3) 閉鎖腔の内圧を上昇させる。
 - (4) 拡散性低酸素症の原因となる。
 - (5) 術後悪心嘔吐のリスクを上昇させる。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

50. 動脈圧の脈圧が狭小化する病態はどれか。

- (1) 貧血
 - (2) 頭蓋内圧亢進
 - (3) 心原性ショック
 - (4) 大動脈弁狭窄症
 - (5) 循環血液量減少性ショック
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : e

51. 非観血的血圧測定法について正しいのはどれか。

- (1) カフ幅が狭くなると高めに測定される。
 - (2) カフの巻き方がゆるすぎると高めに測定される。
 - (3) カフの脱気速度が速すぎると低めに測定される。
 - (4) カフの幅は上腕の径より 50%大きいものを使用する。
 - (5) カフを巻く位置が心臓の位置より高いと高めに測定される。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

52. 術前外来を設置することの利点はどれか。

- (1) 術後の入院期間を短縮できる。
 - (2) 多職種との連携が不要になる。
 - (3) 術前評価の効率化がはかれる。
 - (4) 患者のリスクを早期に発見できる。
 - (5) プライバシーの確保が容易である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : e

53. 基準範囲内にあるのはどれか。

- (1) PT-INR 1.1
 - (2) aPTT80 秒
 - (3) 赤血球数.....300 万/ μ L
 - (4) 白血球数.....7,000/ μ L
 - (5) 血小板数.....21 万/ μ L
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : c

54. 細胞外液補充目的で用いないものはどれか。

- a 生理食塩水
- b 人工膠質液
- c 5% ブドウ糖液
- d 乳酸リンゲル液
- e 5% アルブミン製剤

正解 : c

55. 血小板輸血について正しいのはどれか。

- (1) 血小板製剤には放射線照射は必要ない。
 - (2) von Willebrand 病の血小板機能は正常である。
 - (3) 血小板製剤の有効期限は採血後 48 時間である。
 - (4) 慢性的な播種性血管内凝固には血小板輸血の適応はない。
 - (5) 血小板機能が正常で血小板数が 5 万/ μ L 以上であれば補充しない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 - d (3), (4) e (4), (5)

正解 : e

56. 周術期の静脈血栓塞栓症の高リスクに該当するのはどれか。

- (1) 脊椎手術
 - (2) 子宮筋腫核出術
 - (3) 股関節全置換術
 - (4) 脳腫瘍の開頭摘出術
 - (5) 60 歳以上の癌の大手術
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : e

57. 気管挿管下人工呼吸管理での全身麻酔中に換気ができなくなった。気道内圧が低下するのはどれか。

- a 喀痰
- b 喘息発作
- c 緊張性気胸
- d 回路のはずれ
- e 気管チューブの屈曲

正解 : d

58. 「非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン」で低リスクに分類される手術はどれか。

- (1) 乳房手術
- (2) 内視鏡手術
- (3) 前立腺手術
- (4) 頭頸部手術
- (5) 末梢血管手術

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
- d (3), (4) e (4), (5)

正解 : a

59. 虚血性心疾患患者の術前評価として正しいのはどれか。

- a 薬剤溶出性ステント留置後には抗血小板薬は不要である。
- b バルーン血管形成術後の抗血小板薬は 3 日間で中止できる。
- c ベアメタルステント留置後の抗血小板薬は 1 週間で中止できる。
- d 緊急性のない手術は心筋梗塞発症後 1 週間の延期が推奨される。
- e 心筋梗塞の既往のある患者は周術期に再梗塞を起こすリスクが高い。

正解 : e

60. 「平地では健常者と同様に歩行可能だが、坂道では息切れする患者」はHugh-Jones分類でどれに該当するか。

- a I 度
- b II 度
- c III 度
- d IV 度
- e V 度

正解 : b